

小中学生を対象とした自習室の開設及びサポート事業  
業務委託にかかる公募型プロポーザル方式による選定結果について

1. 案件名称

小中学生を対象とした自習室の開設及びサポート事業

2. 選定した実施予定事業者

名 称 株式会社 イング

代 表 者 代表取締役社長 大澤 義弘

所 在 地 大阪市北区梅田 1-11-4

大阪駅前第4ビル2階

3. 公募期間

令和5年5月15日から令和5年5月31日まで

4. 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

委員氏名	役 職 等
花立 都世司	三重大学 教育学部 非常勤講師
大谷 秀雄	授業づくり・学校づくりアドバイザー
平井 秀保	港区 PTA 協議会会長

(2) 選定会議の開催日時

令和5年6月29日 9時15分～11時40分

(3) 審査基準

審査項目	審査内容	配点
業務の理解度	本事業の目的及び業務内容の理解度は十分であるか。	20点
実施体制	自習室の実施日時、受入できる定員（児童・生徒数）は、本事業の目的を達成するために、十分な内容であるか。	30点
	配置予定のスタッフは、必要な専門性を有しているか。	
	管理・運営体制・危機管理体制・個人情報管理体制は、十分な体制であるか。	
企画事業	期間中に実施可能な企画等の有無・提案の内容は評価できるか。	30点
	教材を持参しない児童生徒の受入れについて、企画・提案内容は評価できるか。	
実績	類似業務の実績は、豊富であるか。	10点
積算の妥当性	費用の積算根拠は妥当であるか。	10点
合 計		100点

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

株式会社イング、株式会社 PEER

全2者

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）

選定基準	A社	B社
業務の理解度	43点	52点
実施体制	60点	82点
企画事業	59点	82点
実績	17点	30点
積算の妥当性	21点	26点
合計	200点	272点
平均評価	66.7点	90.7点

応募事業者からの企画提案書及びプレゼンテーションにより審査を実施し、審査基準に基づき選定会議にて提案内容等の審査を行った結果、合計評価点の高いB社を最優秀事業提案者とする。

選定理由は、次のとおりである。

- 自習室において、幅広い参加者（小学1年生～中学3年生）からの質問等にも、十分対応可能なスタッフの配置であると評価できる提案であったこと。
- 教育に関わる業務の実績が豊富にあり、自習室の教育環境づくりについて、実現性が高いものと評価できる提案であったこと。
- 自習室開設期間中に実施可能な企画について、夏休みの宿題に関するものなど、事業目的に照らして相応しい提案であると評価できること。

(6) 選定委員からの附帯意見

企画提案書によれば、1日3コマに分けて、事業内容も塾での学習に近い内容となっているが、自習室は家庭以外の居場所の提供でもあるので、来室、退室時間や学習内容も児童・生徒・ご家庭の状況に応じて、幅広く柔軟な対応ができるよう、実施前に発注者と十分協議を行っていただきたい。